

令和7年度 農業機械宿泊共同実習のしおり



総合教育センター
農業教育共同実習所

〒446-0066 安城市池浦町丸田172-1
電 話 0566-76-4071
ファックス 0566-77-3477
<https://apec.aichi-c.ed.jp/cms/>

目 次

1 農業機械宿泊共同実習の概要	
(1) 目的	1
(2) 目的達成に向けた心得	1
2 事前準備	
(1) 持ち物について	1
(2) 体調等について	1
3 入所時の注意事項	1
4 実習所でのルール	
(1) 施設設備に関すること	2
(2) 禁止事項	3
(3) 日程及び日課について	4
(4) 当番活動について	6
(5) タベの集い・夜の点呼・朝の集いの方法	7
農業機械宿泊共同実習の記録	8

1 農業機械宿泊共同実習の概要

(1) 目的

農業を学ぶ上で学校ではできない、ア エンジンの分解・組立実習とトラクタ・施工機械の運転実習を通し、農業現場における労働災害の実態を踏まえ、農業機械に関する知識と技術及び安全意識を身に付ける。また、イ 宿泊共同生活を通して、互いを理解し協力して快適な生活を送ることができるようにする。

(2) 目的達成に向けた心得

ア 農業機械実習に関して

→ ガイダンス及びエンジン実習、運転実習において別途示す。

イ 宿泊共同生活に関して

- ・農業教育共同実習所に学習活動の一環として訪れていることを自覚する。
- ・集団生活のルールとマナーを守る。
- ・一人一人が主体的に考え、自主的に行動できるようにする。
- ・クラス全員が互いを思いやり、協調性をもって生活する。

2 事前準備

(1) 持ち物について

ア 『農業機械宿泊共同実習のしおり』

イ 生徒手帳

ウ 筆記用具（色ペンと鉛筆等、消しゴム）、自主勉強用のノート（紙）

エ 保険証または写し（マイナンバーカード、資格確認書）

オ 常備常用の医薬品、衛生品 ※引率の先生に申し出て、指示に従う。

カ 洗面及び入浴用具（シャンプー、リンス、ボディソープ、歯磨き等）

キ 実習時の服装：学校指定の実習服上下、帽子、ベルト、靴、靴下、中に着込める防寒着、手袋（実習、環境整備で2セット 軍手や作業用手袋が望ましい）

ク 着替え（学校指定の体操服、就寝時の服、その他必要な物）

ケ 雑巾2枚 ※引率の先生へ事前に提出

コ 布団を汚さない為のシート、タオル類（女子及び肌の弱い生徒）

サ ハンドタオル、ハンカチ等（実習や食事時の手洗い後、汗拭きに使用）

シ コップ（給水器で水を飲む際に使用）

ス 洗濯洗剤（洗濯機使用希望者）

セ 小銭（自動販売機使用希望者）

(2) 体調等について

ア 支援や配慮が必要な事項（アレルギー、持病、発作、ケガ、視聴覚、身体等）があれば、早期に引率の先生へ申し出る。

イ 不安なことや持ち物等に迷うことがあれば、引率の先生に相談する。

ウ 体調不良や異変があれば、早期に引率の先生に申し出る。

3 入所時の注意事項

- ・原則として制服で入所する。
- ・清潔感のある高校生らしい身なり・態度で入所式に臨む。

4 実習所でのルール

(1) 施設設備に関すること

ア 避難経路を避難経路図（舎室に掲示）で確認する（最終避難集合場所は中庭）。

イ 施設設備は大切に扱う。

ウ 入所時、舎室などの状態を確認し、**異変があれば報告する**。

農業機械宿泊共同実習中に破損汚損や紛失があった場合、**弁償**となることがある。

エ 異性の部屋への立ち入りは禁止する。

オ 不用な部屋に入室したり、設備に触れたりしない。

カ 整理整頓を心がけ、節電、節水を励行する。

キ 屋内では大きな声を出したり、走ったりしない。

ク 舎室について

- ・定められた机、イス、ベッド、ロッカーを使用する。
- ・ドアは施錠しない。 ※貴重品の管理に気を付ける。
- ・更衣時及び電気点灯時は必ずカーテンを閉める。
- ・ストーブの操作は、引率の先生の指示で舎室長が行う。
- ・就寝時以外はベッド、布団を使用しない。

ケ 寝具について

- ・寝具のNo.表示が頭側にくるようにする。
- ・シーツ（枕用、敷布団用、掛布団用の3枚）を肌に接する状態で使用する。
- ・寝具は起床したらたたみ、夜の点呼前後に準備する。

コ 食事について

- ・朝食及び夕食時は体操服、昼食時は実習服とする。
- ・各自で配膳、片付けを行う。
- ・食事は指定の席で、始めと終わりは当番の号令により、落ち着いて会食する。

サ 洗濯について

- ・実習中使用できないなど時間的制約がある。
- ・洗濯物は、物干場（管理棟2階）もしくは舎室のタオル掛けに干す。

シ 入浴について

- ・入浴場所や順序を守る。
- ・公衆入浴のマナー（体を洗ってから湯船に浸かる、タオルを湯船に入れない、泳がない、自分勝手に湯温を変えない、体の水気を切ってから脱衣室へ向かうなど）を守る。
- ・ドライヤーは所定の場所を使用する。



(2) 禁止事項

ア 基本的な考え方

農業機械宿泊共同実習に不必要、危険、他に不快を与えるものについては制限する。

イ 身だしなみについて

学校同様、学習にふさわしくない華美で過度な頭髪の技巧、化粧、装飾品の類は禁止。

ウ 携帯電話、スマートフォン等の扱いについて

持ち込み禁止（実習期間中の緊急連絡体制について確認しておく）。

エ 飲料について：実習所外部からの飲料は、衛生上の観点から持ち込み禁止。

→給水器、ウォータークーラー、自動販売機 あり

- ・ 舎室への飲み物の持ち込みは禁止（給水器は夜間も利用可）。
- ・ 自動販売機で購入した飲料の食堂外への持ち出し禁止。
- ・ 自動販売機の利用時間〔朝食後～8:40、昼食後～12:50、夕べの集い後～17:30、夕食後～18:30、夜の学習時間後～21:15〕。

オ 遊具類の使用について：クラスメイトとの交流を深める。

- ・ 運動娯楽用具は講義室にある。
- ・ 食堂のテレビも使用できる。
- ・ 時間を守る〔昼食後～12:50、夕べの集い後～17:30、夜の学習時間後～21:15、ただし17:30以降は建物外には出られない〕。

（3）日程及び日課について

ア 集合時間の5分前には、決められた場所に集合する。

イ 実習時の注意事項

- ① 宿泊棟及び管理棟に入らない。
- ② 靴下を必ずはいた上で、指示された靴（実習靴、長靴、安全靴）をはく。
- ③ 爪を短く切り、髪の毛の長い人は縛る。
- ④ 正しい服装で実習に臨む。
 - ・ スボンのすそは、引きずらず折り曲げず、適切な長さにする。
 - ・ ボタンのほつれがなく、特に袖口のボタンは適切に留める。

ウ 農業機械宿泊共同実習の日程

学科 区分	期 間	第 1 日		第 2 日		第 3 日		第 4 日					
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後				
農 農 土 園 林 系 系	3 泊 4 日	入 所 式	オリ エン テー ション	ガイ ダ ンス	運転実習		エンジン実習			筆記 試験	感想 文	退 所 式	
					エンジン実習		運転実習						
総 生 合 食 学 系 科	2 泊 3 日				運転実習		エンジン実習		筆記 試験	感想 文	退 所 式		
					エンジン実習		運転実習						

エ 最終日の注意事項

- ・ シーツの返却（種類ごとにたたみ、図書室前の机へ）
- ・ 筆記試験（実習後そのまま実施）
- ・ 大掃除（昼食後 20 分間）

オ 日課表

初 日		中日（第2日・第3日）		最 終 日	
		起 床	6:30	9:00 以前は中日と同じ日程	
		洗面・寝具整理	6:30～ 7:10		
		朝 の 集 い	7:10～ 7:20		
		清 掃	7:20～ 7:50		
		朝 食	7:50～ 8:20		
		更衣・移動	8:20～ 8:45		
		実 習 準 備	8:45～ 9:00		
入 所 式	11:00～11:10	実 習	9:00～12:00	実 習	9:00～11:00
オリエンテーション	11:10～12:00			筆 記 試 験	11:00～12:00
昼食・休憩・更衣	12:00～13:00	昼 食 ・ 休 憩	12:00～13:00	昼食・大掃除・更衣	12:00～13:15
当番打ち合わせ	13:00～13:15	実 習	13:00～16:00	舎 室 点 検	13:15～13:30
ガイダンス	13:15～13:50			感 想 文	13:30～14:10
実 習	13:50～16:00			退 所 式	14:10～14:30
環 境 整 備	16:00～16:30	16:00 以降は初日と同じ日程			
夕 べ の 集 い	16:30～16:45				
自 由 時 間	16:45～17:30				
当 番 活 動	17:30～17:45				
夕 食 ・ 休 憩	17:45～18:35				
夜 の 学 習	18:35～19:15				
入浴・自主研修	19:15～21:15				
当 番 活 動	21:15～21:30				
点呼・就寝準備	21:30～22:00				
消 灯 ・ 就 寝	22:00				

(4) 当番活動について

ア 当番活動並びに清掃活動を、一人一役で責任をもって行う。

イ 当番内で互いに確認協力して行う。

当番名 (配当人数) 【打ち合わせ場所】	主な役割	清掃分担
クラス代表 (1人) 【運転実習室】	○集合時、朝の集い、夕べの集いに点呼を行い、全体を掌握し集会などを円滑に進める。	・エンジン実習室 ・実習棟階段
舎 室 長 (各舎室1人) 【舎監室前】	○クラス代表を補助し、舎室内では快適な生活ができるよう気を配る。 ○朝食及び夕食後、舎室メンバーから健康チェックカードを回収し引率者に提出する。 ○ストーブの取り扱いは引率者の指示により行う。	・各舎室 ・舎室前 廊下
旗 当 番 (4～6人(男女各1)) 【職員室前】	○国旗の掲揚と降納を行う。 ○校旗の掲揚と降納を行う。 ○ラジオ体操の準備を行う。 ○布団干しの準備を行う。 ○管理棟2階の給水器の準備と片付けを行う。	・管理棟1階 廊下、洗面所 女子トイレ ・管理棟2階 廊下、洗面所 男子トイレ 物干し場 ・宿泊棟階段
食事当番 (4～6人) 【食堂】	○食事時間の15分前から、食堂で配膳を行う。 ○食事の放送、会食の始めと終わりの号令を行う。 ○食後、テーブルと床の清掃を行う。	・食堂 ・洗濯室 ・玄関 ・宿泊棟1階 廊下
風呂当番 (7～10人) 【大浴室脱衣室】	○入浴準備、入浴後の浴室と脱衣室の整理を行う。 ○最終日の大掃除で、フロアーマットの洗浄、下駄箱の掃除を行う。	・浴室、脱衣室
整備当番 (6～7人(男女各1)) 【運転実習室】	○実習棟の給水器の準備と片付けを行う。 ○運動・娯楽用具の整理点検を行う。	・運転実習室 ・講義室 ・実習棟男女トイレ ・実習棟 廊下

*男女共学のクラスでは、旗当番、整備当番に男女それぞれを配当する。

*クラスの体育委員は、朝の集いにおいて体操の指揮を行う。

(5) タベの集い・夜の点呼・朝の集いの方法

【整列の方法】（*5分前には集合し、舎室ごとに整列する。）	
*朝の集い *タベの集い (中庭、雨天時は実習室)	
*夜の点呼 (宿泊棟2階の廊下)	
【進行の方法】（*クラス代表が進行する。）	
*タベの集い (中庭) 16:30~16:45	①挨拶 ◇「1号室基準、右へならえ」「なおれ」「脱帽」「気を付け」「ただ今からタベの集いを行います」「礼」 ②点呼 ◇「点呼」 各舎室長は「1号室〇名異常なし」「2号室(状況を報告)誰々が何々で〇〇」…「和室〇名異常なし」と順にクラス代表に報告する。 ◇クラス代表は報告を受けた後、「総員〇名、現在員〇名、報告終わります」と引率者に報告する。 異常の場合「総員〇名、現在員〇名、〇〇が病気で寝ています。報告終わります」 ③諸連絡 (引率者、続いて所員) ④挨拶 ◇「気を付け」「以上でタベの集いを終わります」「礼」「着帽」「解散」
*夜の点呼 (2階廊下) 21:30~21:40	①挨拶 ◇「気を付け」「ただ今から夜の点呼を行います」「礼」 ②点呼 ◇タベの集いに準じ、引率者に報告する。 ③諸連絡 (引率者、続いて所員) ④挨拶 ◇「気を付け」「以上で夜の点呼を終わります」「お休みなさい」「解散」
*朝の集い (中庭) 7:10~ 7:20	①挨拶 ◇「1号室基準、右へならえ」「なおれ」「気を付け」「ただ今から朝の集いを行います」「礼」 ②点呼 ◇タベの集いに準じ、引率者に報告する。 ③体操 ◇体育委員が号令をかける。 「〇〇基準、体操隊形に開け」→体操→「元の位置に集まれ」 ④諸連絡 (引率者、続いて所員) ⑤挨拶 ◇「気を付け」「以上で朝の集いを終わります」「礼」「解散」

農業機械宿泊共同実習の記録

番 氏名

第1日		月	日	曜日	検印		
				午後	実習項目		担当所員名
自己評価							
明日へ向けて							
一日を振り返って							

第2日		月	日	曜日	検印			
午前	実習項目		担当所員名		午後	実習項目		担当所員名
自己評価								
明日へ向けて								
一日を振り返って								

第3日		月	日	曜日	検印	
午前	実習項目	担当所員名		午後	実習項目	担当所員名
自己評価						
明日へ向けて						
一日を振り返って						

最終日		月	日	曜日	検印	
午前	実習項目	担当所員名				
自己評価						
明日から希望すること						
一日を振り返って						

学年・組・番号	2 年組番		
氏 名			
住 所 緊急時の連絡先			
舎 室 番 号		スリッパ番号	
当 番 名			